

≪議事録の作成例≫

特定非営利活動法人〇〇〇〇設立総会議事録

1 日 時 平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇時から〇〇時まで

2 場 所 栃木県〇〇市〇〇町〇番〇号

3 出席者数 〇〇名（うち表決委任者〇〇名）

4 審議事項

(1) 法人の設立について

(2) 定款の制定について

(3) 役員を選出について

(4) 法人が特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び同法第12条第1項第3号に該当することの確認について

(5) 設立初年度及び翌年度の事業計画書について

(6) 設立初年度及び翌年度の活動予算書について

(7) 〇〇〇〇について

(8) 申請書類の字句の修正の〇〇〇〇への委任について

↑
表決委任者、書面表決者等がある場合は、それがわかるように記載します。

5 議事の経過の概要及び議決の結果

定刻に至り、司会者〇〇〇〇が開会を宣し、本日の設立総会の議長を選出をはかったところ、満場一致で、〇〇〇〇が議長に選任された。

審議の前に、議長が、議事録署名人についてはかったところ、満場一致で、〇〇〇〇及び〇〇〇〇の両名が議事録署名人に選任された。

(1) 法人の設立について

議長は、「設立趣旨書」を設立発起人〇〇〇〇に朗読させ、「特定非営利活動法人〇〇〇〇」の設立に至る経緯を説明させた後、特定非営利活動法人を設立することについて、出席者にはかったところ、満場一致で可決決定された。

(2) 定款の制定について

議長は、「定款（案）」を〇〇〇〇に朗読させるとともに、その内容を説明させた後、これを出席者にはかったところ、満場一致で、原案のとおり、可決決定された。

(3) 役員を選出について

議長は、「役員名簿（案）」について〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者にはかったところ、満場一致で、原案のとおり、可決決定された。

(4) 法人が特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び同法第12条第1項第3号に該当することの確認について

議長は、〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者にはかったところ、満場一致で、確認された。

(5) 設立初年度及び翌年度の事業計画書について

議長は、「事業計画書（案）」について〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者にはかったところ、満場一致で、原案のとおり、可決決定された。

(6) 設立初年度及び翌年度の活動予算書について

議長は、「活動予算書（案）」について〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者にはかったところ、満場一致で、原案のとおり、可決決定された。

(7) 〇〇〇〇について

議長は、「〇〇〇〇（案）」について〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者にはかったところ、満場一致で、原案のとおり、可決決定された。

(8) 申請書類の字句の修正の〇〇〇〇への委任について

議長は、「申請書類の字句の修正の〇〇〇〇への委任（案）」について〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者にはかったところ、満場一致で、原案のとおり、可決決定された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

議	長	〇〇	〇〇	印
議事録署名人		〇〇	〇〇	印
同		〇〇	〇〇	印

議事録は法人で保管すべきものです。所轄庁へは、原本証明したもの（謄本）を提出してください。原本証明（謄本）の作成については、次ページ「原本証明（謄本）の作成例」を参考にしてください。

《原本証明（謄本）の作成例》

特定非営利活動法人〇〇〇〇設立総会議事録

- 1 日 時 平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇時から〇〇時まで
- 2 場 所 栃木県〇〇市〇〇町〇番〇号
- 3 出席者数 〇〇名（うち表決委任者〇〇名）

・
・
・

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

議 長 〇〇 〇〇 印

議事録署名人 〇〇 〇〇 印

同 〇〇 〇〇 印

これは、設立総会の議事録の謄本であることに相違ありません。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

平成〇年〇月〇日

特定非営利活動法人〇〇〇〇 設立代表者 栃木 花子

原本は法人で保管すべき
ものです。

所轄庁へは原本をコピー
したものに、設立代表者が
原本証明したもの（謄本）
を提出してください。

原本をコピーしたものに、次のように奥書をし、設立代表者の
印を押してください。

これは、設立総会の議事録の謄本であることに相違ありま
せん。

平成〇年〇月〇日

特定非営利活動法人〇〇〇〇設立代表者 栃木花子 印

印は認印でOK。